



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年8月1日

上場会社名 三洋化成工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4471 URL <https://www.sanyo-chemical.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 孝夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員事務本部長 (氏名) 山本 真也 TEL 075-541-6153
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	41,293	6.6	3,590	13.1	4,654	22.7	3,170	24.6
30年3月期第1四半期	38,735	4.3	3,175	△20.4	3,793	△0.5	2,543	△0.3

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 4,164百万円 (43.3%) 30年3月期第1四半期 2,907百万円 (—)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	143.80	—
30年3月期第1四半期	115.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	202,781	139,055	65.6	6,029.87
30年3月期	199,179	136,270	65.3	5,901.23

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 132,933百万円 30年3月期 130,099百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	55.00	—	55.00	110.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期（予想）	—	60.00	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	84,000	7.6	6,300	7.1	7,100	2.4	4,900	2.5	222.26
通期	172,000	6.4	13,000	8.3	14,500	4.6	10,000	7.8	453.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期1Q	23,534,752株	30年3月期	23,534,752株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	1,488,965株	30年3月期	1,488,561株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期1Q	22,045,957株	30年3月期1Q	22,047,370株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報)	11
3. 補足情報	13
四半期ごとの業績推移	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資、輸出が緩やかに増加し、個人消費の持ち直しが継続する等、回復基調が続いています。また、欧州経済の成長ペースが鈍化しているものの、米国経済や中国経済は堅調を維持しており、わが国を取り巻く環境は概ね順調に推移しました。

化学業界におきましては、為替相場は安定しているものの、原料価格は上昇基調が続いており、事業環境は厳しさを増しつつあります。

このような環境下における当第1四半期連結累計期間の売上高は、原料価格上昇に伴う販売価格の改定などにより、412億9千3百万円(前年同期比6.6%増)となりました。利益面では、売上高の増加等により、営業利益は35億9千万円(前年同期比13.1%増)、経常利益は46億5千4百万円(前年同期比22.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は31億7千万円(前年同期比24.6%増)となりました。

1) 全体の状況

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減		前連結会計年度
			(金額)	(伸び率)	
売上高	38,735	41,293	2,557	6.6%	161,692
営業利益	3,175	3,590	415	13.1%	11,999
経常利益	3,793	4,654	861	22.7%	13,866
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,543	3,170	626	24.6%	9,272
1株当たり四半期(当期)純利益	115.38円	143.80円	28.42円	24.6%	420.57円
ROA(総資産経常利益率)	8.2%	9.3%	—	1.1ポイント	7.2%
ROE(自己資本当期純利益率)	8.3%	9.6%	—	1.3ポイント	7.4%
為替(\$、元)	\$=¥111.10 元=¥16.22	\$=¥109.11 元=¥17.12		¥△1.99 ¥0.90	\$=¥110.86 元=¥16.74
ナフサ価格	39,100円/k1	48,900円/k1		9,800円/k1	41,900円/k1

(注) 四半期のROA及びROEは、年換算しております。

2) セグメント別の概況

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		増減		前連結会計年度	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
生活・健康	13,931	453	15,010	511	1,079	58	59,950	1,132
石油・輸送機	9,783	677	10,509	734	725	57	41,115	2,719
プラスチック・繊維	5,609	1,025	5,617	881	8	△144	22,191	3,964
情報・電気電子	5,078	782	5,729	1,171	651	389	20,487	3,207
環境・住設	4,332	237	4,425	291	92	54	17,948	974

<生活・健康産業関連分野>

生活産業関連分野は、ポリエチレングリコールの国内外の需要が旺盛であったこと、ヘアケア製品用界面活性剤が順調に推移したため、好調な売り上げとなりました。

健康産業関連分野は、高吸水性樹脂の中国をはじめとする海外での売り上げが伸びたことにより好調に推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は150億1千万円(前年同期比7.7%増)、営業利益は5億1千1百万円(前年同期比12.8%増)となりました。

<石油・輸送機産業関連分野>

石油・輸送機産業関連分野は、自動車内装表皮材用ウレタンビーズが搭載車種の切換えで需要が減少しましたが、自動車シートなどに使われるポリウレタンフォーム用原料の国内向け、および潤滑油添加剤が国内外ともに好調に推移したため、売り上げを伸ばしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は105億9百万円(前年同期比7.4%増)、営業利益は7億3千4百万円(前年同期比8.5%増)となりました。

<プラスチック・繊維産業関連分野>

プラスチック産業関連分野は、永久帯電防止剤が国内外ともに売り上げを大幅に伸ばしたことに加え、ゴム・プラスチック用活性剤の需要が堅調に推移しましたが、国内塗料用添加剤の需要が低調に推移したため、売り上げは微増にとどまりました。

繊維産業関連分野は、合成皮革・弾性繊維用ウレタン樹脂は順調に推移しましたが、ガラス繊維用薬剤、炭素繊維用薬剤が低調に推移したため、売り上げが減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は56億1千7百万円(前年同期比0.2%増)、営業利益は8億8千1百万円(前年同期比14.0%減)となりました。

<情報・電気電子産業関連分野>

情報産業関連分野は、粉砕トナー用バインダーが需要家の一時的な在庫調整により減少しましたが、重合トナー用ポリエステルビーズの新製品の拡販により、大幅に売り上げを伸ばしました。

電気電子産業関連分野は、UV・EB硬化樹脂が堅調に推移しましたが、電子材料用粘着剤の需要が落ち込んだため、売り上げは横ばいとなりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は57億2千9百万円(前年同期比12.8%増)、営業利益は11億7千1百万円(前年同期比49.7%増)となりました。

<環境・住設産業関連分野他>

環境産業関連分野は、高分子凝集剤の市況が引き続き低迷しましたが、その原料であるカチオンモノマーが好調に推移したため、売り上げを伸ばしました。

住設産業関連分野は、土木・建築工事向けセメント用薬剤、家具・断熱材などに用いられるポリウレタンフォーム用原料の国内向けが好調であったため、売り上げを伸ばしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は44億2千5百万円(前年同期比2.1%増)、営業利益は2億9千1百万円(前年同期比22.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、前連結会計年度末に比べて36億2百万円増加し、2,027億8千1百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べて27億8千5百万円増加し、1,390億5千5百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末から0.3ポイント上昇し、65.6%となりました。

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末残高と比較し8億5千3百万円減少（前年同期は65億6千2百万円減少）し、165億2千4百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、37億4千7百万円（前年同期は15億1千3百万円の増加）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益44億7千6百万円、減価償却費20億9千7百万円、仕入債務の増加13億1千6百万円などによる資金の増加が、法人税等の支払額15億1千5百万円、たな卸資産の増加20億3千1百万円などによる資金の減少を上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、37億3千5百万円（前年同期は28億1千4百万円の減少）となりました。これは、固定資産の取得に36億1千4百万円を支出したことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、8億6千5百万円（前年同期は52億9千4百万円の減少）となりました。これは配当金の支払額11億9千8百万円、長期借入金の返済による支出4億7千8百万円などによる資金の減少が、短期借入金の増加9億7千9百万円（純額）による資金の増加を上回ったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月8日に公表した連結業績予想は変更しておりません。

なお、平成30年5月8日に公表した連結業績予想に対する当第1四半期累計業績の進捗率は、下表の通りです。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
第2四半期累計連結業績予想 (進捗率(%))	84,000 (49.2)	6,300 (57.0)	7,100 (65.6)	4,900 (64.7)
通期連結業績予想 (進捗率(%))	172,000 (24.0)	13,000 (27.6)	14,500 (32.1)	10,000 (31.7)

※ 業績予想は発表日時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,377	16,524
受取手形及び売掛金	46,075	45,763
電子記録債権	2,601	2,549
商品及び製品	12,342	14,050
半製品	3,442	3,611
仕掛品	586	345
原材料及び貯蔵品	4,376	4,696
その他	2,179	2,812
貸倒引当金	△38	△39
流動資産合計	88,942	90,313
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,717	18,293
機械装置及び運搬具(純額)	30,399	31,258
土地	8,894	8,898
建設仮勘定	10,339	9,923
その他(純額)	2,532	2,443
有形固定資産合計	69,883	70,816
無形固定資産		
ソフトウェア	948	986
のれん	667	634
その他	1,167	1,183
無形固定資産合計	2,782	2,803
投資その他の資産		
投資有価証券	33,644	34,927
長期貸付金	7	7
繰延税金資産	721	722
退職給付に係る資産	1,750	1,766
その他	1,470	1,448
貸倒引当金	△24	△25
投資その他の資産合計	37,570	38,847
固定資産合計	110,236	112,467
資産合計	199,179	202,781

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	25,144	26,543
電子記録債務	7,156	7,038
短期借入金	2,625	3,609
1年内返済予定の長期借入金	2,212	2,011
未払費用	3,264	3,463
未払法人税等	1,436	1,042
賞与引当金	1,978	1,006
役員賞与引当金	104	27
営業外電子記録債務	1,154	1,117
その他	5,119	5,266
流動負債合計	50,197	51,125
固定負債		
長期借入金	5,762	5,480
繰延税金負債	4,568	4,778
役員退職慰労引当金	354	—
工場閉鎖損失引当金	360	360
退職給付に係る負債	513	82
資産除去債務	400	400
その他	753	1,498
固定負債合計	12,712	12,600
負債合計	62,909	63,726
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,051	13,051
資本剰余金	12,194	12,194
利益剰余金	95,544	97,502
自己株式	△5,752	△5,754
株主資本合計	115,037	116,992
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,656	14,415
為替換算調整勘定	1,126	1,257
退職給付に係る調整累計額	279	266
その他の包括利益累計額合計	15,062	15,940
非支配株主持分	6,170	6,122
純資産合計	136,270	139,055
負債純資産合計	199,179	202,781

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成29年 4 月 1 日 至 平成29年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成30年 4 月 1 日 至 平成30年 6 月 30 日)
売上高	38,735	41,293
売上原価	30,086	32,218
売上総利益	8,648	9,074
販売費及び一般管理費	5,472	5,483
営業利益	3,175	3,590
営業外収益		
受取利息	9	13
受取配当金	320	382
持分法による投資利益	132	435
不動産賃貸料	80	86
為替差益	121	223
その他	55	42
営業外収益合計	721	1,183
営業外費用		
支払利息	29	31
不動産賃貸原価	25	25
たな卸資産廃棄損	20	21
その他	27	40
営業外費用合計	103	119
経常利益	3,793	4,654
特別損失		
固定資産除却損	153	178
特別損失合計	153	178
税金等調整前四半期純利益	3,639	4,476
法人税等	967	1,203
四半期純利益	2,671	3,272
非支配株主に帰属する四半期純利益	127	102
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,543	3,170

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	2,671	3,272
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△87	759
為替換算調整勘定	342	146
退職給付に係る調整額	△19	△12
その他の包括利益合計	235	892
四半期包括利益	2,907	4,164
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,678	4,048
非支配株主に係る四半期包括利益	228	116

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,639	4,476
減価償却費	2,031	2,097
固定資産除却損	153	178
のれん償却額	33	33
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,023	△972
退職給付に係る資産負債の増減額	△27	△88
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	20	3
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△78	△77
受取利息及び受取配当金	△330	△395
支払利息	29	31
持分法による投資損益 (△は益)	△132	△435
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,587	327
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,554	△2,031
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,702	1,316
その他	△333	174
小計	2,543	4,639
利息及び配当金の受取額	732	660
利息の支払額	△32	△36
法人税等の支払額	△1,729	△1,515
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,513	3,747
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△2,781	△3,614
その他	△32	△120
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,814	△3,735
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,468	979
長期借入金の返済による支出	△477	△478
自己株式の純増減額 (△は増加)	△1	△2
配当金の支払額	△1,197	△1,198
非支配株主への配当金の支払額	△149	△165
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,294	△865
現金及び現金同等物に係る換算差額	33	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,562	△853
現金及び現金同等物の期首残高	23,138	17,377
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,576	16,524

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（追加情報）

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康 産業関連分野	石油・輸送 機産業関連 分野	プラスチ ック・織 維産業関 連分野	情報・電 気電子産 業関連分 野	環境・住設 産業関連 分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	13,931	9,783	5,609	5,078	4,332	38,735	—	38,735
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	4	—	45	50	△50	—
計	13,931	9,783	5,614	5,078	4,378	38,785	△50	38,735
セグメント利益	453	677	1,025	782	237	3,175	—	3,175

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康 産業関連分野	石油・輸送 機産業関連 分野	プラスチ ック・織 維産業関 連分野	情報・電 気電子産 業関連分 野	環境・住設 産業関連 分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	15,010	10,509	5,617	5,729	4,425	41,293	—	41,293
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	4	—	10	15	△15	—
計	15,010	10,509	5,622	5,729	4,435	41,308	△15	41,293
セグメント利益	511	734	881	1,171	291	3,590	—	3,590

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

<参考>

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年6月30日）

（単位：百万円）

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	29,895	1,486	6,491	861	38,735	—	38,735
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,838	8	437	14	2,299	△2,299	—
計	31,733	1,495	6,929	875	41,034	△2,299	38,735
営業利益(又は営業損失)	3,202	56	△107	0	3,152	23	3,175

当第1四半期連結累計期間（自平成30年4月1日 至平成30年6月30日）

（単位：百万円）

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	31,199	1,672	7,469	951	41,293	—	41,293
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,863	—	492	27	2,382	△2,382	—
計	33,062	1,672	7,961	978	43,675	△2,382	41,293
営業利益(又は営業損失)	3,338	70	181	△49	3,541	49	3,590

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年6月30日）

（単位：百万円）

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	10,675	(6,051)	2,378	2,429	15,483
II 連結売上高	—	—	—	—	38,735
III 連結売上高に占める海外売上高の 割合 (%)	27.6	(15.6)	6.1	6.3	40.0

当第1四半期連結累計期間（自平成30年4月1日 至平成30年6月30日）

（単位：百万円）

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	12,396	(7,314)	1,995	2,466	16,857
II 連結売上高	—	—	—	—	41,293
III 連結売上高に占める海外売上高の 割合 (%)	30.0	(17.7)	4.8	6.0	40.8

(注) 1. 海外売上高は、当社(単体)及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

3. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) アジア : 韓国、中国、インドネシア、インド、タイ 他

(2) アメリカ : 米国、メキシコ、ブラジル 他

(3) その他の地域 : オーストラリア、ヨーロッパ、ロシア、中東 他

3. 補足情報

四半期ごとの連結業績推移

前連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	累計 平成30年3月期
	(平成29年4月～6月)	(平成29年7月～9月)	(平成29年10月～12月)	(平成30年1月～3月)	
売上高	38,735	39,339	42,908	40,708	161,692
営業利益	3,175	2,704	3,531	2,587	11,999
経常利益	3,793	3,137	4,243	2,692	13,866
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,543	2,236	2,952	1,539	9,272
四半期包括利益又は 包括利益	2,907	4,748	4,726	△1,025	11,356

当連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (平成30年4月～6月)	伸び率 (%)	
		前年同期(1Q)比	前四半期(4Q)比
		売上高	41,293
営業利益	3,590	13.1	38.8
経常利益	4,654	22.7	72.9
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,170	24.6	106.0
四半期包括利益又は 包括利益	4,164	43.3	—